

別紙10 運用・システム保守に係る作業一覧

項番	予定年度	件名	内容	作業頻度
1	H25～H29	軽微な作業	帳票名を変える等プログラムのリテラル定義を変更する、リンク先を変える。	月5回で 1～2日の作業
2	H25～H29	データ補正	データについて、職員操作(業務アプリケーション)により修正できない場合に、労災保険業務課の指示に従い、データ修正パッチ(SQL等)を作成することにより、データ上の値やフラグなどの修正を行う。データ修正パッチの本番環境への適用は、運用業者が行う。	月10回
3	H25～H29	データ抽出	データについて、運用業者が抽出できるように、SQL文及び運用手順書の作成を行う。なお、抽出データについては、対象システム名、データ項目名、期間等を労災保険業務課が指定した上で、エクセルファイル形式で抽出できるようにする。	月15回
4	H25～H29	テーブル変更	テーブル上で管理している項目について、法令改正等を契機として変更があった場合には、労災保険業務課の指示に従い、管理項目のコード入替対応を行う。	年1回
5	H25～H29	運用支援	運用業者によるバッチ処理のパラメータ設定を技術支援する。	毎日
6	H25～H29	運用支援	センタに出力された帳票を労災保険業務課に搬入する。	毎日
7	H25～H29	バッチスケジュール変更	バッチのスケジュール変更が発生した場合は、スケジュール管理をしているソフトウェアの設定の変更を実施する。	週1回で 1～2日の作業